

在校生の皆さんへ

4月始まって、入学の集いで1年生の皆さんの前で話はしましたが、2・3年生の皆さんへとはまだ一度も顔を合わせて話ができている、本当に残念な思いでいっぱいです。それ以上に、皆さんも、今しかない高校生活が、休業で自宅待機を余儀なくされていることに、残念でくやしい思いを抱えていることでしょう。

今は、一日でも早くこの新型コロナウイルス禍が治まり、日常の学校生活が戻ることを切に願うばかりです。

それで、この期間心配していることは、皆さんの健康状態であることはもちろんですが、もう一つ、休業となっている期間の皆さんの進路実現に向けた貴重な学びの機会が失われていることです。自学自習の学びももちろんありますが、対面（授業）で学びの方向性を示す体制を取ることができません。

この叶わない状況の中で、皆さんが在宅にあっても学びを深めることができないか、先生方と相談し、知恵を絞った学習課題をこのたび新設した『学びの扉』に掲載しました。学校へ来て、授業を受けることはできませんが、自宅に居て、少しでも皆さんの学びが深まるようにとの思いで掲載しました。取り組む内容の想定時間も参考にしながら、自分の時間割を工夫し、この期間も計画的に学びを進めることができるように頑張ってみてください。

この自粛期間にあって、自身の健康には十分注意しながら、皆さんそれぞれの学びも進むことを期待しています。

再開する日を心待ちにして。

令和2年4月14日

兵庫県立有馬高等学校
校長 奥田 格